



# KASUKABE

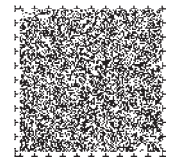
つながる にぎわう すまいるシティ

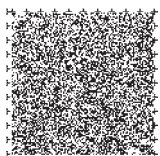
第2次春日部市総合振興計画（後期基本計画） 春日部

～人もまちも健康で幸せが実感できるまちづくり～



計画期間：第2次春日部市総合振興計画  
基本構想（2018年度～2027年度）  
後期基本計画（2023年度～2027年度）





# KASUKABE

つながる にぎわう すまいるシティ

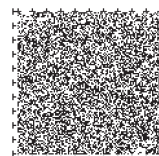
第2次春日部市総合振興計画（後期基本計画） 春日部

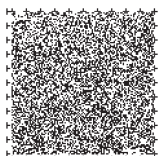
～人もまちも健康で幸せが実感できるまちづくり～

計画期間：第2次春日部市総合振興計画

基本構想（2018年度～2027年度）

後期基本計画（2023年度～2027年度）





#### 【音声コードについて】

各ページ下の端に印刷された四角形の模様は、視覚障がいがある方などのために作られたコードです。携帯電話やスマートフォン（アプリ）に対応し、紙面の内容を音声で聞くことができます。音声コードを再生する専用機械でも読み込むことができます。なお、利用者がコードの場所を認識できるように、半円形の切り欠きを設けてあります。



## 健幸プロジェクトの推進による、 だれからも「選ばれるまち」を目指して



本市は、2018年（平成30年）に「第2次春日部市総合振興計画」を策定し、目指すべきまちの将来像を「つながる にぎわう すまいるシティ 春日部」と定め、その実現に向けて市政運営を進めております。

しかし、その間も少子高齢化の進行や自然災害の激甚化に加え、新型コロナウイルス感染症に対する新しい生活様式への対応など、本市を取り巻く環境は大きく変化しました。

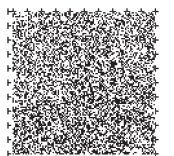
このような中、前期基本計画の期間満了に伴い、これらの社会経済情勢の変化や新たな課題に的確に対応するため、必要な施策については引き続き取り組むとともに、人口、経済、地域社会の課題に一体的に取り組むことを目的とした「第2期春日部市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を統合し、2023年度（令和5年度）から2027年度（令和9年度）までの5年間を計画期間とする後期基本計画を策定しました。

この後期基本計画では、長引くコロナ禍による健康意識の高まりや人生100年時代と言われる人生を市民一人ひとりがその人らしく健やかに過ごせるよう、重点プロジェクトを「健幸（けんこう）プロジェクト」と総称し、人やまちが健康になり、幸せになるための総合的な取組を進め、だれからも「選ばれるまち」の実現を目指してまいります。

結びに、この計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提言をいただきました市民の皆さま、また、熱心なご審議をいただきました春日部市総合振興計画審議会委員、並びに春日部市議会議員の皆さまに心から感謝申し上げます。

2023年（令和5年）3月

春日部市長 岩谷一弘



## 春日部市民憲章

わたしたちのまち春日部は 古利根川と江戸川が流れ  
豊かな自然のなかで 伝統 文化 産業を育んできた歴史のあるまちです

わたしたちは この先の時代に想いを馳せ  
だれもが住み良い 魅力あるまちを目指して  
ここに 市民憲章を定めます

- 環境にやさしく かけがえのない自然を守りましょう
- 心と体を健やかに 良識ある行動を心がけましょう
- お互いを尊重し ともに助け合い 心かよう信頼を築きましょう
- 伝統と文化を大切にし 次の世代に引き継ぎましょう
- 広い視野で世界に学び 平和で夢のある未来をつくりましょう

そして  
このまちで  
ともに生きましょう

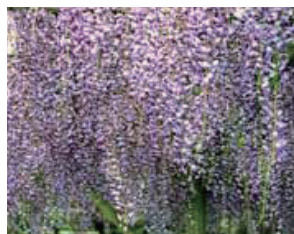
2021年(令和3年)1月制定

## 春日部市民の日

「春日部市民の日」は、市民の皆さんが、郷土の歴史と文化を振り返り「ふるさとかすかべ」への愛着と誇りを持ち、春日部市民であることを自覚し、市民同士の一体感や共感をはぐくみながら、春日部市の将来のまちづくりを考える日です。2005年(平成17年)、平成の大合併における新「春日部市」が新たなまちづくりを歩み始めた10月1日(市制施行日)を「春日部市民の日」としました。



市章



市の花 フジ



市の木 キリ



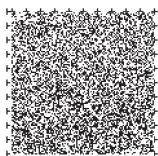
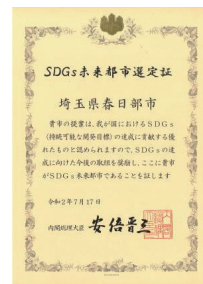
市の鳥 ユリカモメ

## SDGs 未来都市

2020年(令和2年)7月、春日部市は、SDGsの達成に向け優れた取組を進める「SDGs未来都市」に選定されました。だれもが「住んでみたい、住み続けたい」と思うまちの実現に向け、持続可能なまちづくりへの取組を推進しています。



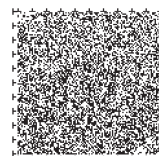
⇒春日部市のオリジナルSDGsロゴマークは、市の伝統工芸品「麦わら帽子」をモチーフとし、本市に関わる皆さん一人ひとりの笑顔をイメージした、親しみやすく愛らしいデザインとしています。市で名刺やパンフレットなどのSDGs普及の広報ツールとして活用しています。



# 目次

## 第1部 計画策定の背景

第1章 はじめに	1
1. 計画策定の趣旨	1
2. 後期基本計画の位置づけ	1
3. 総合振興計画の構成・期間	2
第2章 前提となる社会経済情勢について	3
1. 少子化による人口減少	3
2. 新たな時代に対応できる教育	3
3. 人生100年時代における健康と生きがいづくり	4
4. 経済産業状況の変化	4
5. 持続可能な都市構造への再構築	4
6. 深刻化する環境問題	5
7. 災害への対応力の強化	5
8. 時代の変化に応じた行財政運営の確立	5
9. DXの推進による情報通信技術の有効活用	6
10. ダイバーシティ（多様性）への注目の高まり	6
11. 世界的に広がるSDGsの取組	6
12. 新型コロナウイルス感染症の世界的流行を契機とした社会変革への対応	7
第3章 本市の現状	8
1. 人口	8
2. 子育て・教育	14
3. 健康・医療	16
4. 産業経済	18
5. 都市と交通	21
6. 環境	23
7. 災害	24
8. 行財政	25
第4章 前期基本計画の評価	29
1. 市民意識調査からの評価	29
2. 前期基本計画—基本目標ごとの達成状況	32
3. 重点プロジェクトの評価	33
第5章 春日部市の魅力と主な課題	34
1. 春日部市の魅力	34
2. 春日部市の主要課題	39

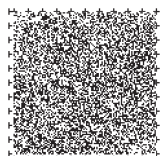


## 第2部 人口ビジョン

第1章 はじめに	46
1. 人口ビジョンの趣旨	46
2. 人口ビジョンの位置づけ	46
3. 人口ビジョンの期間	46
第2章 人口の推移および人口動態	47
1. 人口の推移と過去の推計との比較	47
2. 人口動態	51
第3章 就業および従業人口	54
1. 就業の状況	54
2. 従業の状況	56
第4章 市民の希望等	58
1. 結婚や子どもを持つことに対する考え方	58
2. 市民の希望をかなえる出生率	61
第5章 将来人口を展望する上での課題とベース推計	62
1. 将来人口を展望する上での課題	62
2. ベース推計（現在の状況のまま推移したケース）	64
3. 将来人口を展望する上での方向性	65
第6章 人口の将来展望	66
1. 人口の将来展望に向けたシミュレーション	66
2. 人口の将来展望	71

## 第3部 基本計画

第1章 計画の概要	75
1. 計画策定の基本的な視点	75
2. 計画の進捗管理	75
3. SDGs・総合戦略との関連性	76
第2章 重点プロジェクト[健幸プロジェクト]	83
1. 重点プロジェクト[健幸プロジェクト]の位置づけ	83
2. 重点プロジェクト[健幸プロジェクト]	83





第3章 分野別計画	90
1. 施策の体系図	90
2. 各施策の内容と読み方	92
基本目標1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち	95
基本目標2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち	111
基本目標3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち	135
基本目標4 恵まれた自然の中で安心安全に暮らせるまち	155
基本目標5 地域の資源を活かした魅力あふれるまち	171
基本目標6 人々が集い、にぎわいのある快適なまち	185
基本目標7 市民の期待に応え、信頼される行政を推進するまち	205

第4章 国土強靱化	220
1. 国土強靱化の概要	220
2. 本市の強靱化の基本的な考え方	221
3. 想定する大規模自然災害	222
4. 脆弱性評価	224
5. 施策分野別の強靱化に向けた方針	226
6. 地域強靱化の推進に向けて	232

## 基本構想

第1章 まちづくりの理念	267
第2章 まちの将来像	268
第3章 まちづくりの枠組み	269
第4章 まちづくりの基本目標	273

## 資料編

1. 策定体制	279
2. 市民参加	281
3. 審議会	284
4. 行政（策定本部会議）	290
5. 策定経過	294
関連計画一覧	299
用語解説	309

